

コレスホンド通信 平成30年度12月号

栃木県教育委員会
認可通信教育

出藍祭と準備風景

今年も成功させよう出藍祭。このような気持ちで出藍祭を迎えました。準備風景と当日の様子を紹介します。

「紙アート」UVレジン

発想性、デザイン性、いろいろな能力が発揮できました。



アロマキャンドル

何と夢のある企画でしょう。“アロマ”と聞いただけでゆったりした気分になります。



生徒会 合唱曲は「プレゼント」。この曲に合わせたTシャツのデザインは素敵でしょう。



「大人の塗り絵 スパイログリフィックス」

爆発的人気の「スパイログリフィックス」渦巻きを塗り進めるとみるみる絵が現れます。



平成最後の出藍祭 ～新たな時代を仲間と共に～

年を追うごとにパワーアップしていく出藍祭。通信制の今年の最大の成果は、CMコンテストで最優秀賞をいただいたことです。そして、模擬店コンテストでは3年連続第2位をいただきました。



生徒、卒業生、教職員による合唱は、「カントリー・ロード」と「プレゼント」を秋空の下斉唱しました。生徒会の模擬店は、「からあげ弁当・五目おこわ・赤飯・焼きそば・おにぎり」を販売しました。好評でお客様には完売しました。

ブースの「通芸館」では、作製した販売品は完売し、10月から準備に取り組んできた成果がうかがえました。また、通信制の学習の様子を紹介する視覚教室では、日頃の学習成果も発表できました。生徒・卒業生・保護者・教員が力を合わせて取り組んだ出藍祭となりました。

感染症予防をしましょう！

寒さが厳しくなり、空気が乾燥する時期となってきました。風邪やノロウイルス、インフルエンザなどの感染症が流行し始めています。以下の3つを心がけてみましょう。



①手洗い・うがいはこまめに。

食事前、帰宅後や人が密集しているところ…だけでなく気がついたときにもやるようにしましょう。体のなかにウイルスを入れないようにすることが大切です。手洗いは、**約30秒かけて手の平・甲・爪の中を丁寧に洗うと、菌の約9割、減らすことが出来る**そうです。実践しましょう。また、学校にはエントランスに消毒液スプレーが設置されていますので、使うようにしましょう。

②睡眠不足は免疫力低下!!

睡眠不足だと、そうでないときに比べて、およそ5倍も風邪をひきやすくなります。**1日の理想の睡眠時間は6～7時間**。この睡眠時間が健康への影響が最も少ないそうです。つまり、寝過ぎもよくないですよ。

また空気が乾燥している中で寝るのも良くありません。加湿器を使用したり、濡れたタオルを干したりなどして空気の乾燥を防ぐようにしましょう。

③マスクをするのも効果的

マスクをすることで、完全にはウイルスをシャットアウトできるわけではありませんが無いつきよりも、感染を予防できます。また、他の人に風邪をうつしにくくします。マスクを口だけにしている人を見かけますが、**鼻まで覆うように着用しましょう**。ちなみに、肌の保湿効果もあるそうですよ。

学校で具合が悪くなったときは、無理せずに保健室を利用しましょう。

生徒の皆さんへ

～12月各種講話のお知らせ～

平成30年12月2日(日) 第3・4時限

「性教育講話」を開催します

- 1 会場 会議室
- 2 対象生徒 通信制全生徒
- 3 講話内容 『妊娠と保育』



平成30年12月4日(火) 第2・3時限

「薬物乱用防止講話」を開催します

- 1 会場 会議室
- 2 対象生徒 通信制全生徒
- 3 講話内容 『薬物乱用の防止』

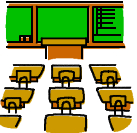
○普段聴けない貴重な話が聴けますので参加しましょう！
出席は特別活動時間の1単位分になります。

学習について①



後期のスクーリングも残り少なくなってきました。家庭での予習や復習、レポートの作成、戻ってきたレポートの復習など順調に進んでいますか？これから寒くなりますので、体調管理を十分にいき、目標達成に向けてがんばってください。

今回は後期試験に向けていろいろと連絡することがありますので、よく読んでください。



①後期試験に関するLHRの実施について

後期試験に関するLHR（特別活動1単位時間になります）を

12月16日(日)の6時限目 及び 12月18日(火)の6時限目

に実施します。上記のいずれかの日のLHRに必ず出席してください。

当日は後期試験に関する説明を聞き、スクールガイド巻末の「後期試験受験届」を提出してもらいますので、スクールガイドを必ず持参してください。

※スクールガイドのp17～p19には試験の要項が、p47～48には後期試験の日程と科目が記載されています。



②「報告課題督促通知」について

12月下旬になると、該当生徒に対して科目ごとに「報告課題督促通知」が送付されます。通知を受け取った生徒は、その時点でその科目は後期試験が受けられない状況にあります。通知内容をよく確認し、もし挽回のチャンスが与えられているのなら、未提出や再提出のレポートをすぐに提出しましょう。そのまま放っておくと、本当に後期試験が受けられなくなります。

一人でレポートに取り組むのが大変だという生徒は、スクーリング日の「レポート作成支援時間」を利用しましょう。また、何か特別な事情のある生徒はHR担任に相談してください。

③ 後期試験に向けた「学習会」について

後期試験を前に「学力に自信がない」「教科書の内容が十分に理解できていない」と不安を感じている生徒は、ぜひ「学習会」を利用しましょう。参加は自由です。事前の申込みも要りません。一人でも多くの生徒が、一つでも多くの単位を修得できるようにと計画しました。

日時、科目、教室等は次のページを見てください。参加する場合は日時や教室を良く確認し、教科書やレポートを持って来ること。テストに何が出るかは教えられませんが、学習内容の質問にならずべて答えます！！

知っていますか？

○放送視聴による面接指導の代替について

特別な事情で面接指導に出席できなかった場合、テレビ・ラジオ・インターネットの「NHK高校講座」などを視聴することで、面接指導の一部を代替できます。「放送視聴票」の提出締め切りは、12月20日(木)必着です。希望する生徒は、事前に必ず科目担当の先生に相談してください。

学習について②



平成30年度 後期試験に向けた「学習会」

※後期試験に向けてしっかり準備したい人、やや不安で困っている人
下の表で日程を良く確認し、積極的に参加しましょう！

※学習会に参加する場合は、教科書やレポート等を持って来てください。
分からない所や試験対策のしかたなどをどんどん質問しましょう！

※学習会当日は直接教室に行かず、必ず教員室の科目担当の先生に声をかけてください。

期 日	午 前	13:30~15:30	教 室
1/15(火)	/	「世界史A」「世界史B」「日本史B」 「地理B」「生活デザイン」 「体育1」「体育2」「体育3」 「音楽I・II」「美術I・II」「書道I・II」 「社会と情報」「化学」	201 ～ 204
1/20(日)		〔後期試験1日目〕	「科学と人間生活」「体育4」 「コミュ英語基礎」「コミュ英語I」 「コミュ英語II」「英語表現I」 「数学I」「数学A」「数学活用」「数学II」 「国語総合」「現代文B」 「国語表現」「古典B」
1/22(火)			〔後期試験1日目(重複科目)〕
			208
1/27(日)	/	「現代社会」「家庭総合」 「倫理」「政治経済」 「生物基礎」「化学基礎」 「生物」「地学基礎」 「保健1」「保健2」 「情報の科学」「数学B」	201 ～ 204
1/29(火)		〔後期試験2日目〕	〔後期試験2日目(重複科目)〕
			208



最後に、
「学習会」には出たいけど、都合がつかず出られないという人に、
試験に合格できる秘策を教えます。

それは、後期に合格したすべてのレポートを、最初からもう一回解くことです。
試験の問題は、レポートで学習した内容から出ます。本番の試験のつもりで、
すべてのレポートを徹底的に復習して来れば、合格すること間違いナシ！
高得点もねえます！

福祉について

福祉教育係

「福祉」というと、介護やボランティアなどを想像する人が多いかもしれませんが。

「福祉」の「祉」は「さいわい」（幸い）という意味を持ちます。つまり、福祉とは本来「幸福」という意味なのです。生活の安定や充実とか、満ち足りた生活環境を表している言葉だと思ってください。

鎌倉時代にはじまり江戸時代に盛んに行われた相互扶助に「頼母子講（たのもしこう）」があります。「無尽（むじん）」ともいい、講員が所定の金品を定期間に出し合い、入札または抽選で毎回そのなかの1人が交代で所定の金額を受取ります。一度受け取った講員は以後当選の権利がなくなり、全員に渡し終えた時点で講は解散します。出し合ったお金で家畜や家財道具などを買い入れ、交代に分与する方法などがあります。また目的によって金頼母子、物品を購入する牛頼母子、ふとん頼母子、労力も出し合う萱（かや）講、学校講などもあります。日本では、昔からお互いに助け合い暮らしを充実させるしくみがあったんですね。

福祉を充実させることは、誰もが安心して暮らせる社会を作ることにつながります。福祉社会とは、誰もが満足できる生活環境の下で暮らせる社会のことです。福祉社会の実現のために、さまざまな活動が幅広く行われています。福祉活動は、「弱者のための活動」なのではなく、自分自身がより生活しやすくなるために存在するものなのです。



○赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町をよくする仕組み」です。集められた募金は高齢者、障害者、児童・青年、住民全般を対象とした事業等に使われます。誰かのためと思って募金したら、結果的に自分たちの町のために使われ、よりよい町づくりに参加していることがこの募金の特徴です。

本校では10月7日から16日までが募金期間でした。多くの生徒が自分のおこづかいの中から募金に協力してくれました。通信制3,770円、定時制9,280円、その他1,010円、総額14,060円が集まり、栃木県共同募金会栃木市支会に送金しました。ご協力ありがとうございました。



進路についてのお知らせ

1・2・3年次生へ

来年度以降に卒業、そして進路について考えている皆さんにお知らせです。

皆さんは「進路」についてどのように考えているでしょうか。中には将来どのような仕事に就いたらいいのかを悩んでいる人達も多いのではないのでしょうか。進学するにしても最終的には仕事をしないとイケないし、仕事をするために進学する必要があるケースもあるかもしれません。

悩んでいる人達は、先に情報を集めましょう。幸いに学悠館高校でも取り入れている「NHK高校講座」の中にも「職業」を見つめる番組があります。紹介しますので、ぜひ視聴してみてください。



「仕事の現場real」

様々な職業を、先輩方からのメッセージという形で紹介します。結婚から子育て・葬儀などの人生に関わる職業、美容や病院などの生活に関わる職業、農業や林業・工場などの物をつくる職業等、様々な仕事を合計42種紹介してくれます。自分に合った職業が見つかるかもしれません。すべて視聴してみましょう。



「総合的な探究の時間」

職業を見つけるまでも悩んでいる人達にはこちら！将来の職業が見つからずに悩んでいる生徒が、職業を探すヒントをもらいながら探究してゆく番組です。最初は漠然とした職業観しか持たない人達が、様々な調査・探究を通して自分に合った進路を考えて行きます。皆さんが将来を考えるためのヒントがたくさんあるはずです。ぜひ視聴しましょう。



「ロンリのちから」

直接、進路の情報にはつながりませんが、社会に出て仕事をする上で大切な力である「論理的に考える」ことを身につける為の番組です。毎回テーマが決められていて、それを「推理」するような流れでロンリつまり論理を学んでいきます。

「進学相談会」

高校生対象

12月13日(木)

15:30~17:30

宇都宮：マロニエプラザ

大学・短期大学・専門学校が集まります。各学校の特色や入試情報、校風や何を学ぶのかを説明してくれる貴重な機会です。進学に関する資料も多数配布されるので、ぜひ参加しましょう。

まだ進学について悩んでいる場合でも、いくつかの

学校の説明を聞くことで、自分の進路についての参考になるし、いいアドバイスももらえるかもしれません。ブースの雰囲気の良さそうな学校の説明を受けるだけでもいいかもしれません。進学を考えている人はできるだけ参加してください。

今回は在校生が対象となります。進学希望の大学が決まっている場合はその大学の説明を聞くチャンスとなり、学部や学科を調べる良い機会となります。

栃木県でなく、近県で考えている人達は次の会場にも足を運んでみましょう。

●茨城県「水戸会場」12月12日(水) 13:00~16:00

ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸 2階・3階宴会場 水戸市大工町1-2-1